



発行者:新日本スポーツ連盟宮城県連盟
 980-0021 仙台市青葉区中央4-9-15
 仙台中央マンション201
 電話:022-211-1852 FAX022-223-1895
 e-mail:supomiya@palette.plala.or.jp
 http://www6.plala.or.jp/suporenmy/



東日本大震災

- ① 4/24~28 全国連盟から5名が石巻でボランティア活動
- ② 宮城県連盟関係の被災状況を全国に報告し191万円の見舞金が届けられました。
- ③ 宮城の被災者:石巻労山10人、awc4628 8人、りんどうHC1人、仙台山歩会1人、朋友会3人、仙台ウォーキング5人、あしがる会1人、サッカー協議会3人、卓球協議会2人、その後水泳協で1人家屋流失が判明、水泳協は後日。それ以外の方たちに全国からの見舞金を被害に応じて3万~10万円をお渡ししました。

全国連盟が激励に事務所に立ち寄りました。

4/25~4/28 震災を受けて全国連盟副理事長の萩原さんを始め5人がボランティアとして石巻に入り、がれきのかたづけなどを行った後、4/28 事務所に立ち寄り県連盟の役員と懇談しました。最初菊地理事長よりボランティアに対して、心からの労をねぎらい感謝の言葉を述べました。それに対して萩原団長を始めそれぞれ感想を述べられました。特に震災の激しさ凄さをこもごも話され、今後も引き続き東京からボランティアを派遣したいと述べておられました。宮城でも今後も取り組んでいく決意を固めました。

第82回メーデー宮城県中央集会に参加しました

今年は、震災復興を国民の立場から進めていこう、雇用を守れ、労働者の権利を広めようと掲げて開催され、スポーツ連盟も誰もがスポーツができるように、スポーツの自由を広げようと参加しました。

東日本大震災にあたり激励等を頂いた皆さん
 (把握している範囲: 菊地)

新日本スポーツ連盟
 FSGT (フランス労働者スポーツ・体操連盟)
 石川県連盟理事会一同
 東京都連盟 伊賀野
 全国ランニングセンター 今野雄三
 全国ウォーキング協議会 青島繁太郎
 兵庫県連盟 理事長 和田
 東京都連盟 萩原
 愛知県連盟
 全国ウォーキング協議会 吉越悦子
 岩手県連盟 伊藤司男
 大阪府連盟
 京都府連盟

針生さんに対するお悔やみ

全国ウォーキング協議会
 三重ウォーキングクラブ
 大阪ウォーキングクラブ
 川崎ウォーキングクラブ



新日本スポーツ連盟

宮城県連盟第46回定期総会日時決まる

震災で延期していた定期総会を上記の通り開くことになりました。各種目組織は、後日県連盟から指示される代議員の確保に全力を挙げてください。

特に今回は、震災後会場が使えないことや被災者の立場からスポーツ活動や各大会を自粛してきた経緯があり、それを乗り越えて震災前と同じ規模で大会や

2011年7月2日 13:00~16:30

場所：仙台市民会館第2会議室

行事を作り上げてきた経験など出し合い、各種目組織やクラブがより元気になる総会にしたいと理事会は考えています。すべての連盟員が総会議案に眼を通して意見など各種目組織に上げて頂くように要望します。

行事予定

- 6~7月 全国選抜野球大会県予選会
- 5/22 仙台ウォーキング例会 (秋保大滝)
- 5/28 春季バレーボール大会 中止
- 6月中 労山各山岳会が恒例の全国一斉清掃登山
- 6/6 東日本サッカー大会 (グランディ 21 補助)
- 6/12 台原月例マラソン
- 6/12 仙台ウォーキング例会 (山元町)
- 6/15 あしがる会例会
- 6/19 労山県連総会
- 6/20 東日本サッカー大会 (宮城スタジアム)
- 6/25 みちのく卓球大会 中止
- 7/10 反核・平和マラソン (泉区役所~錦町公園)



利府町内を歩く

あしがる会

4月22日(金) 48回例会となった、あしがる会例会は、総会をかねて利府町で開きました。

3月11日の東日本大震災により、3月例会(丸森を予定)を中止したなかで、4月例会の開催は、4月7日の再度の地震、また、ライフラインの復旧が予測できないなど不安材料が多く、なかなか決断できませんでしたが、今こそ会員が顔を合わせ、お互いの無事を確認しあうことが、元気につながるのではないかと思い、実行することを決断しました。

東北本線の利府までの路線が不通であったため、その復旧に合わせた例会のため、定例の水曜日が金曜日になるなど変動的な例会でしたが、17人の仲間が元気に集まりました。

変わらないみんなの顔を見ると、頑張って実行して良かったと思いました。

当日はあいにくの小雨でしたが、本命の「勿来の関」や「森郷の太子堂(竜蔵寺跡)」そして、桜の名所「利府城跡」、利府梨の古木等を、ゆっくり歩いて見て廻りました。とりわけ「利府城跡」の桜はきれいでした。誰もいなくて、あしがる会で桜を独り占めして鑑賞できました。今年の桜は気のせいかわらばい気がしました。



第49回宮城県スポーツ祭典

今年のスポーツ祭典は、会場の関係等もあり中止せざるを得ない種目もありますが、新たなチーム個人にも呼び掛けて大きく成功させましょう。

スローガン「つなごう 支援の輪」を各種目の大会要項チラシに入れて活用してください。

実施種目：9/25 陸上 10/29 混合バレー6月~8月野球
新春マラソンは場所を変更して来年3月に行う。11/6 長水路水泳予定

中止の種目：8/20 卓球 8/27 バレー9/11 テニス 9/18
年齢別水泳1月第2日曜新春マラソン
トライアスロン

スポーツ祭典以外の種目

実施種目：7/10 反核・平和マラソン 11/22 平日卓球
2012年 2/4ABC=XYZ 卓球

理事会報告 (第45期第16回 2001,4,13)

◎理事長挨拶：東日本大震災で被害が広がってきている、連盟員の中にも被害者がいる。施設も被害を受け使用出来ないため大会等中止をせざるを得ない又事務所維持も大変になるが被害者の救済とともに皆で取り組んで行きたい。定期総会の日取りを今日決定したい。

◎「スポーツのひろば」より県連盟関係の記事が載っている是非読んで広めてほしい。

◎議題：総務部一拡大理事会報告(3/26) 久々に若者のクラブが結成された。スポーツを通じて被災者へのボランティア活動にも取り組みたいと意気盛ん。災害の状況を調べて対応を考える。全国理事会報告—スポーツ基本法について：自公の案に民主党も乗り今国会に出そうとしているが内容に問題がある。社会人スポーツを発展させる立場にない。9/24~25 岐阜県でスポーツセミナーを開催する。県連盟として派遣したい。6/25~26 組織拡大全国交流会議を開くこれにも代表を派遣する。◎第46回定期総会について7/2か7/3に行きたい。◎東日本大震災について：労山では全国労山といち早く取り組み石巻労山への救援活動を行っている、各種目組織やクラブでも被災状況を調査して県連盟に報告を、それに基づき対策を取りたい。全国から届いている見舞金についても基準をつくり配分したい。◎スポーツ活動部：新春マラソンについて—今までの会場は被害を受け大会を開ける状況ではないため早期に新たな場所を探す。化粧沼(化女沼)大崎市の周回コースは下見したが、他のコースも探すことにした。次回理事会 5月13日(金) 18:00~



奥州市水沢の街を歩く

あしがる会

あしがる会第49回例会は、昨年秋の五色沼に続きマイクロバスを利用し、5月18日(水)奥州市水沢の街を23名で元気に歩きました。仙台駅西口を8時30分に出発。車窓から水の張られた水田を眺め、またおしゃべりに花を咲かす中10時30分水沢到着。スタートは鎮守府胆沢城跡を西に残雪が残る焼石岳を眺めながら、田植え後の田んぼのあぜ道を、そして林檎の花が咲く農園をそよ風を受けながら1時間ほどのんびりと歩きました。その後、埋蔵文化財調査センターで、大和朝廷から蝦夷と言われていた時代の東北の状況の説明を受けました。

近くの水沢公園に移動し昼食をとったあと、駒形神社に参拝。そして国立天文台水沢のZ項を発見した「木村栄(ひさし)記念館」を見学し、日高神社、斉藤實(内閣総理大臣)後藤新平(東京市長・外務大臣等)高野長英(医者・思想家)の生家等を周りました。その後「観光物産センター」に寄り買い物をし、15時45分帰路につき、仙台着17時35分。時間的に制約があり、記念館等見学の希望がかなえられなかったことは今後の課題として残りました。

次回例会は

6月15日(水)大衡村「昭和万葉の森」です。



「故郷喪失」 労山朋友会

(FOR YOU NO444, 2011, 6月号より)

前略・・・5月の連休になってから、生まれ故郷の陸前高田に震災後初めて行ってきました。予てより新聞やTV、インターネットの動画などで、町一つが無くなった被害の様子は見聞きはしていましたが、実際に足を踏み入れて改めてその被害の壮絶さ悲惨さをひしひしと感じました。子供のころから慣れ親しんだ街並みなのに、どこがどこなのかすぐには分からない状態で、ただただ呆然と立ち尽くすのみでした。既に実家はないものの、同級生、親類、近隣の方々に多数の死亡、行方不明者がおり、気持ちの整理が当分尽きそうもありません。(上野健司)



(NO83/4,8)

◎大相撲八百長問題：23人の力士の関与が認定され、全員に事実上の角界追放処分が言い渡された。監督責任を問われた理事3人も辞任。無実を訴え、告訴も辞さないという力士もいるが、疑わしきはクロとした協会の強氣を貫く方針はかわらず(これはほめてよい)。近代スポーツという観点からは、お金の絡む星のやり取りなどもっての外。だが日本の伝統武術では、相手の事情を察しての場合、勝ちをゆずるとするのがむしろ美(?)談として伝えられている。神事、伝統の面をあわせもつ相撲にもそんな傾向は否定できない。あの谷風にもそういう話があるのだ。文科省は、まだ全容解明されていないという見解で、この調子では夏場所開催も危ない。

◎プロ野球：セ・リーグはやっと開始をずらしパ・リーグと同時開催を決めた。選手会の主張通りになった。ナイター開催も考慮するように文科省から苦言を呈されなければ、電力事情を考えなかったのだ。この認識の甘さ。

◎仙台のプロスポーツ：楽天もベガルダも“がんばろう東北”を合言葉に善戦健闘している。(89ersは活動休止) 勿論厳しいプロの世界、気魄とかガンバル(筆者はこのことばきらい)とかだけでは勝てないのは当たり前だが、声援に後押しされて、結構よくやっている。全シーズンを通してこの調子で行けるとはとても思えないが、仙台人→東北人にとって悪い気はしない。

◎楽天のユニフォーム：楽天は、いよいよ始まるセパ交流戦中の主催4試合の期間限定で新ユニフォームを着用。7周年を記念して楽天レッドを含む7色のレインボーカラー、胸には大きくゴールデンイーグルが描かれているドハデだが、ジャイアンツやタイガースなどのダサイクラシックに比べれば遙かにスマート。使用後は、チャリティオークションに出し、収益は震災孤児に送るといふ。いいぞ、いいぞ、やれることはなんでもやろうよ。

◎陸上：女子400mで日本新、第一人者福島を中心に、選手層の充実が要因というが、男子を北京五輪銅メダルという成果に導いたアンダーハンドバトンパス導入が大きい。{よーい、どん}を思い出させて嬉しかった。

ゴルフ：不動裕理が今季2勝目。34歳199日でのツアー通算50勝の達成は、今までの樋口久子を131日抜いて史上最年少記録。

◎プロ野球のアラフォー：阪神の金本は43歳で、セリーグ最年長本塁打を記録更新して落合を抜いた。巨人の小笠原は2000本安打達成。史上38人目、通算1736試合で4位の早さ。他にも阪神の下柳、楽天の山崎、ヤクルトの宮本、ソフトバンクの小久保等、皆チームに貢献している。ルーキーばかりが目されるこの頃、この人たちの元氣は尊い。

◎ボクシング：とかくの言動で話題を提供する亀田興毅だが初防衛を果たした。体格差のある相手ダニエル・ディアスに対し、スピードを生かした的確なパンチで対応して成功。したのはいいが世界ランク14位という格下。勝って当たり前の相手じゃね。次はもっと強い相手を選ばなきゃ。

◎女子ボクシング：WBC=フライ級で藤岡奈穂子がTKO勝ちして新王者に。大崎市出身である。